

2017年11月9日



青森県産の食材を使った名物料理を楽しむ女子学生たち＝町田市的女子学生寮「ブリックス」（管理・学生情報センター）で

東京都町田市的女子学生寮「ブリックス」で10月27日、青森県の特産品や観光名所をPRするイベント「田舎×kawaii（いなかawaii）青森」が開かれた。女子大生にSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）で情報を拡散してもらう狙い。県の担当職員は「女子の心と胃袋をつかむのが大事」と話していた。

イベントは2回目。学生時代にこの寮に住んでいた同県企画調整課の飯田紗桐さん（26）が企画した。ブリックスは全国各地から集まった約160人が暮らしている大きな寮だが「青森のことを知っている人が少なく、ここから青森ファンを増やしたいと考えた」と飯田さんは語る。

会場となった寮のレストランではサケの解体ショーが催され、イクラやサーモン、ホタテなどを載せた「のっけ丼」が登場。バラ焼きや地鶏の焼き鳥、青森ニンニクを使ったチャーハン、アップルパイなどが並んだ。観光地の紹介コーナーや、青森ツアーが当たる抽選会もあり、学生たちは料理を口に運んでは、楽しそうに写真を撮り合っていた。

沖縄県出身で昭和薬科大3年の学生（21）は「青森の料理は初めて。おいしいものばかりで、行ってみたくなった」と話していた。【五十嵐英美】